●日峰山から望む小松島港

01 日峰山 【中田町】小松島市役所より車で約8分

標高は約192mの日峰山は、中津峰・津峯とともに阿波の三峰のひとつに指定されています。北は紀伊水道や鳴門・淡路方面、天気の良い日は和歌山地方も遠望することができます。山頂には桜の名所としても知られる日峰神社があり、頂上広場には駐車場展望台も完備。市民の憩いの場やドライブコースとして人気を集めています。

02 保健センター・ミリカホール 【小松島町】小松島市役所より車で約5分

市民の健康づくりの場「保健センター」は、ギャラリースペースや各種健康教室をはじめ、乳幼児検診などが行える多目的室、栄養実習室があり、また休日診療所では、内科・歯科検診を行っています。心の憩いの場「ミリカホール」は、音響設備が充実しているので高水準の音楽・演劇鑑賞や35ミリ映写機による映画鑑賞が楽しめます。全320席。

03 金長まつり 【中田町・金長大明神】小松島市役所より車で約5分

阿波の民話「阿波狸合戦」のヒーロー「金長」。その主人、茂右衛門の手によって「金長大明神」としてまつられており、大勢の参拝客が訪れています。また、毎年開催される金長大明神例大祭(金長まつり)では、稚児行列・子供みこしや阿波踊り大会、もち投げなど、たくさんのイベントが行われています。スタジオジブリ「平成狸合戦ぽんぽこ」の映画の中にも、六代目金長として登場しています。

04 恩山寺 【田野町】小松島市役所より車で約12分

四国八十八カ所霊場第18番札所の「恩山寺」。その裏山一帯は自然公園となっており、展望台などがあります。弘法大師が母君をともなう登山し、孝養をつくされ、寺号を母養山恩山寺と改めたといわれています。大山門のそばには「ぴらん樹」(県指定天然記念物、バクチノキの異称)がそびえます。

05 立江寺 【立江町】小松島市役所より車で約9分

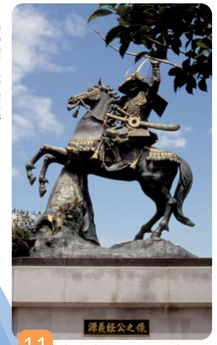
四国八十八カ所霊場の第19番札所です。聖武天皇の勅命により、光明皇后の安産を祈願して建てられ、安産祈願の寺として広く知られています。境内にある鎌倉期のものと見られる銅本着色釈迦三尊像は、国の重要文化財に指定されています。また、四国八十八カ所霊場の「四関所」のひとつとしても有名です。

06 地蔵寺 【松島町】小松島市役所より車で約6分

弘法大師開基、本尊は地蔵菩薩。寺宝に室町期の遺風を伝える平島公方も館を移築した本堂の玄関と書院、大曼荼羅は県の重要文化財に指定されています。境内には、足利公方阿波藩主蜂須賀公が来訪の折に所望し賞賛された名水と伝えられる湧き水「宝寿水」や、桜、牡丹、花みずき等いろいろな花木が1年を通して楽しむことができます。

義経ドリームロード

元暦2年(1185年)2月18日、源義経が小松島市田野町に上陸して屋島に向かって進軍していった順路を義経街道といいます。勢合山の峰を伝って次に芝生から山麓を通って花谷に入り、小山を越して天神山にでる道です。義経ドリームロードは、そんな義経ゆかりの史跡を歩くコースです。毎年2月には、往事を偲んで義経夢想祭が開かれます。



11 旗山(義経騎馬像) 【芝生町】小松島市役所より車で約6分

勇壮な姿の源義経の騎馬像がある「旗山」。源平合戦のときに、勝浦尼子ケ浦に上陸した源義経が旗山の山頂に白旗をかかげ、兵士の士気を高揚させた場所と伝えられています。現在は、山頂に日本一の高さを誇る6.7mの義経騎馬像が立てられており、夜はライトアップされています。

12 弁慶の岩屋 【芝生町】小松島市役所より車で約8分

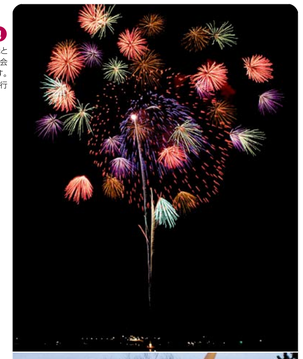
6世紀の後半頃につくられたとされている古墳です。この岩屋は「弁慶ほどの怪力でなければ造ることができない」というスケールの大きさから名付けられました。自然の巨石を使った横穴式の石室があり、1944年には徳島県の史跡に指定。古墳内部からは須恵器や管玉などが出土しています。

13 弦巻坂 【田野町】小松島市役所より車で約15分

「弦巻坂」とは、源義経の軍勢が釈迦庵から恩山寺へ登る坂の向こうに敵兵がいないことを知って、この坂で矢の弦を巻かせたのが名前の由来です。また近くには、義経の軍勢が敵の伏兵を警戒して弓の弦を張って登った「弦張坂」という坂もあります。

阿波花火発祥の地

小松島は阿波花火発祥の地と言われ、現在も多くの花火大会が市内各地で行われています。立江八幡神社秋季例大祭で行われる吹筒花火は有名です。



10 小松島港まつり(阿波踊り・花火) 【小松島町】小松島市役所より車で約5分

毎年7月下旬に小松島港一帯で行われるイベントです。夜の港を舞台にした県下最大級の華麗な花火大会をはじめ、阿波踊りや巡視船体験航海など、さまざまな催しが行われ、港全体が祭り一色となります。毎年大勢の人出でにぎわう小松島を代表する一大イベントです。

小松島商工会議所
(小松島市総合コミュニティーセンター・トレビ)
〒773-0001 小松島市小松島町字新港36番24
電話=0885-32-3533 FAX=0885-32-0008
http://www.e-awa.tv/komacci/

こまつしまの名水

剣山山系から流れ出す豊かな地下水が、天然の浄化装置の中をくぐり抜け、小松島湾に流れています。まさに無数の水系の上に浮かぶ街といえるでしょう。そんな小松島市で「名水」は満ちかに湧き続けています。

●弘法大師お杖の水 ●のぞみの泉
●イデアの泉 ●宝寿水 ●名水 銀輪

09 のぞみの泉 【南小松島町】(JR南小松島駅前) 小松島市役所より車で約2分

小松島ライオンズクラブが結成30周年を記念してつくった井戸。昔は小松島市内各所にたくさんの井戸があり、その水がおいしかったことを懐かしむ市民の声にこたえ、平成7年に新しく掘られたものです。「のぞみの泉」という名前は、市民から募集し、水を汲みにくる地元の人々の姿も見られます。

08 ミニ四国八十八カ所 【中田町】小松島市役所より車で約15分

「ミニ四国八十八カ所」は、四国巡礼に行けない人のために霊場の土を持ち帰り作られたと言われています。小松島の自然の中で、四国のお遍路を体験できるハイキングスポットとしても親しまれています。

●SL記念広場の駅舎(野外ステージ) ●たぬき広場の金長たぬき・希望の滝

07 ステーションパーク 【小松島町】小松島市役所より車で約5分

小松島ステーションパーク内にある「たぬき広場」。小松島のシンボルともいえる高さ5mの世界一大きなたぬきの銅像があり、像の前で手を叩くと、後ろにある高さ10mの人工の滝から水が流れ落ちるユニークな仕組みになっています。また、周辺にある遊歩道にも、愛嬌たっぷりのたぬきの石像があり、訪れる人々の目を楽しませてくれます。

●主要祭行事の日程

行事名	日程	開催地	行事名	日程	開催地
義経夢想祭	2月第3日曜日	芝生町鶴山	豪華客船の寄港	8月中旬	金磯・新港岸壁
立江地蔵市・植木市	2月23日～25日	立江町	立江八幡神社例大祭	9月第3土曜・日曜	立江町八幡神社
小松島春のまつり ウォークラリー	4月下旬～5月上旬 5月	市内一円 日ノ浦公園一帯	元根井花火大会	9月第2土曜日	元根井漁港
			横須花火大会	10月第2土曜日	小松島競輪周辺
やまもも狩り	6月下旬	櫛渕町	天狗しばき	10月中旬	立江町秋葉神社
祇園祭	7月17日～20日	松島町八坂神社	稚児三番叟	10月下旬	田野町天王社
小松島港まつり	7月 海の日とその前日	新港周辺	こまつしまうまいもん祭り	11月下旬	新港周辺